

一般質問通告書（一覧） 12月議会

平成27年12月9日～17日

番号	件名	氏名
1	離島・祝島の今後の医療体制は	山戸貞夫
2	伊方原発の防災訓練と離島での対応	山戸貞夫
3	鳥獣被害状況とその対策について問う	清水敏保
4	保育施設について問う	清水敏保
5	風力発電計画、町民への説明について	河村満生
6		
7		
8		

5件3名

一般質問通告書（要旨）

平成27年第4回上関町議会定例会（12月）

◆質問者1 山戸議員	
質問事項	質問要旨
1. 離島・祝島の今後の医療体制は	過去8年間にわたり常駐し、一日24時間昼夜を問わず離島医療を担ってきた医師が本年末をもって辞職し、町からも年明けからの運営は未定と通知されています。多くの島民がこれからの離島医療について不安に陥っています。今後の当面の対策及び長期的視野をもった医療確保の方向性の現状を教えてください。また、町長の今後の取組みに対する考えをお聞かせください。
2. 伊方原発の防災訓練と離島での対応	四国電力伊方原発3号機の再稼動が徐々に現実化され、伊方原発から30キロ圏内の緊急時防護措置準備区域に一部がかかる八島島民を対象に訓練が実施されました。しかし、住民の命を守る訓練が机上中心であり現実に有効性をもつものとは感じられません。法的に規定の無い祝島は避難の想定等は不要なのでしょうか。離島ゆえの問題がひっかかりますが、町長の認識を伺います。

◆質問者2 清水議員	
質問事項	質問要旨
1. 鳥獣被害状況とその対策について問う	離島の八島・祝島はもとより町内の全地区で鳥獣による農作物等の被害が増加し、その対策に苦慮しているところです。先進地の事例では、農地所有者や地域ぐるみで立ち向かう意識をもち、粘り強く取り組んでいます。 ①各地域の耕作環境を整える②田畑の防御③捕獲する。この3点がイノシシ対策の基本のようですが、本町の被害状況と対策、今後の取組みについてお尋ねします。

質問事項	質問要旨
2. 保育施設について問う	<p>昨年、12月議会において上関町家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の制定が可決されました。町も子育て支援体制の整備・充実に積極的に取り組んでいます。</p> <p>祝島ではUターン・Iターンにより子どもが増えてきています。乳幼児や子どもが安心して集うことのできる施設を整備する計画がありますが、その施設についてお尋ねします。また、「家庭的保育」について、町の考えをお聞かせください。</p>

◆質問者3 河村議員	
質問事項	質問要旨
1. 風力発電計画、町民への説明について	<p>11月27日の臨時議会で建設計画の調査費が可決した。環境や測量、地質調査を着手し、3年後に稼働、翌年には売電収入を目指すという。</p> <p>そこで、以下の4点をお尋ねする。</p> <p>①風車2基の売電収入の試算について</p> <p>②風車の土台や作業スペース等、概略の面積</p> <p>③工事による土砂災害への対応</p> <p>④町民への説明、理解についてその後の経緯を聞きたい。</p>